

環境にやさしい

循環型社会を

目指して

上田地域広域連合および市では、老朽化が進んでいる3つのクリーンセンター（上田・丸子・東部）を1つに統合し、コンパクトで環境にやさしい資源循環型施設を整備するため、建設候補地周辺地域の皆さまと話し合いを重ねてきました。

このたび、清浄園用地を正式に建設地として決定し、本格的に整備事業を進めていくことになりました。

本特集では、資源循環型施設がどのような施設であるのか、施設整備と一体的に行う周辺整備事業はどのような内容なのか、また、環境負荷の低減のために皆さんに意識していただきたい「ごみの分別・減量」について、紹介します。

図 資源循環型施設建設関連事業課 ☎71・8082 廃棄物対策課 ☎22・0666 環境政策課 ☎71・6428

資源循環型施設の概要

◆建設地

し尿処理施設「清浄園」用地（常磐城2320 ほか）



◆水害への対策

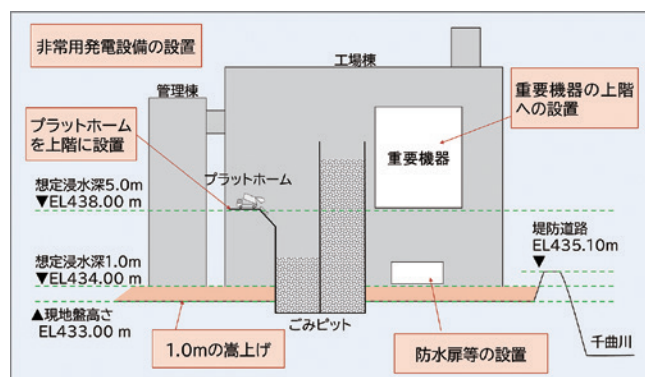
水害対策における基本方針

100年に一度の確率の降雨

- ごみを処理する機能を守る

1000年に一度の確率の降雨

- 主要設備を守り、ごみを処理する機能を速やかに回復
- 二次災害を生じさせない



◆施設概要

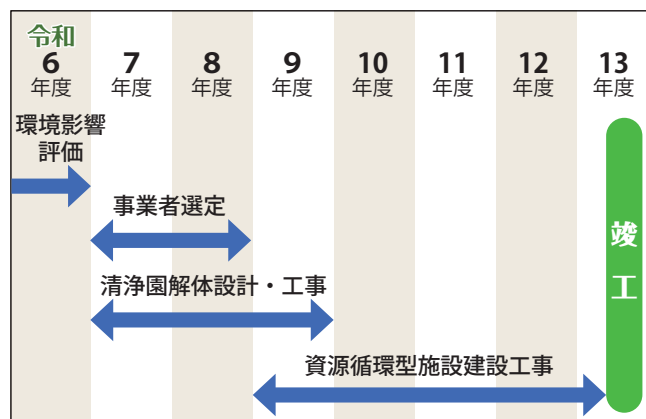
項目	内容
焼却対象物	可燃ごみ、災害廃棄物
焼却処理能力	144t／日
炉構成	2 炉構成（72t／日×2 炉）
処理方式	全連続式ストーカ式焼却炉（24時間連続運転）
煙突高さ	59m
環境目標値（排ガス）	法規制値より厳しい自主基準値
プラント排水	公共水域へ排水しない
余熱利用	場内利用、場外利用、発電

◆法規制値と自主基準値

項目（単位）	法規制値（許容限度）	上田クリーンセンター自主基準値	新施設自主基準値
ばいじん（g/Nm ³ ）	0.08	0.02	0.01
硫酸酸化物（ppm）	（約4,000）	100	30
窒素酸化物（ppm）	250	150	50
塩化水素（ppm）	430	200	30
ダイオキシン類（ng-TEQ/Nm ³ ）	1	1	0.1
水銀（μg/Nm ³ ）	30	50*	30

※法改正前の値
ppm：100万分の1、μg（マイクログラム）：100万分の1グラム、ng（ナノグラム）：10億分の1グラム

◆建設スケジュール



これまでの経過

平成	令和
24年6月 広域連合が清浄園用地を建設候補地とし、隣接地を含めた一体的な土地利用計画とすることを提案	2年11月 環境影響評価に着手
30年11月 資源循環型施設検討委員会※1の立ち上げ（令和2年4月まで計9回開催し、協議結果を連合長に報告）	7年1月 環境影響評価 完了 資源循環型施設は安全・安心な生活環境を守る施設であることを科学的に立証
	7年5月 清浄園用地を建設地として決定
	7年6月 資源循環型施設建設対策連絡会※2と「資源循環型施設の建設地決定に関する基本協定」の締結

基本協定の主な内容（抜粋）

- ・安全・安心を最優先とし、環境保全対策および監視体制などの協議を継続するとともに、公害防止に関する協定を締結する
- ・次期施設は秋和、上塩尻、下塩尻、諏訪部地域には建設しない
- ・周辺整備事業について、地域価値の向上を目指し、協議を継続し推進する
- ・まちづくりにつながる事業の着実な推進を図るため最大限の対応を行う
- ・公害防止やまちづくりについて、継続的に検証するための組織を設立する



資源循環型施設の建設地決定に関する基本協定締結式

※1 資源循環型施設に関する事業構想の段階から、地域住民、学識経験者、行政が安全安心な施設の在り方などについて協議を行い、地域住民の安全安心を将来にわたって保証する計画を創りあげることが目的とした団体

※2 周辺自治会および関係団体の計6団体で構成される組織

資源循環型施設の整備を契機とした地域のまちづくり（周辺整備事業）

市では、施設周辺の整備事業をととして、地域の魅力向上と住みやすいまちづくりの実現に努めてまいります。

一体的な整備により「魅力的で住みやすいまちづくり」を実現



4・5 ページで、皆さんに意識してほしい「ごみの分別・減量」について紹介します。



集められたプラマーク付きプラスチックごみ 処理の流れ

収集・運搬

ごみヤード

破袋機



ごみ収集車でごみを集めます

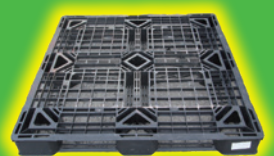


収集したごみを一か所に集めます



袋に入った状態のごみは袋が破かれ、ベルトコンベヤーで流れてきます

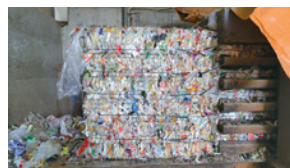
パレットなどの
新たな製品に



リサイクル施設へ
運ばれます

圧縮・梱包

手選・磁選別



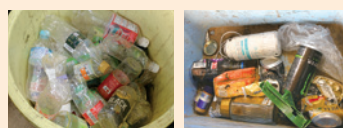
選別したごみを圧縮します



間違ったごみが入っていないか
手作業で選別します

分別する際のポイントは何か？
一番のポイントは「プラ」マークがあるか
無いかです。「プラ」マーク付きプラスチック
は再生品の原料となり再商品化されます。
汚れているとリサイクルされた製品の品質
が低下してしまうため、きれいに洗って
から出す必要があります。

分別をしなければならぬ理由は何ですか？
資源物としてリサイクルするためです。
きちんと分別することで「資源」として再利
用し、ごみの減量にもつながります。



実際に間違えて分別されたごみ
ペットボトル、スプレー缶、ビン、缶 など

どのような分別間違いが多いですか？
ペットボトルが多いです。巻いてある
ラベルには「プラ」マーク、ボトルには
「ペット」マークがついています。ペット
ボトルは資源物として自治会資源物回収
などに出してください。

(株)ウエルサイクル



工場長
金井さん



羽入田さん



収集ごみの処理・廃棄
に携わる方の声



食品ロスを減らす取り組み

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられている食品のことです。令和4年度の日本の食品ロス量は
年間約472万tで、そのうちの約半分(236万t)は家庭から出たものでした(出典：環境省)。国民一人当
たりに換算すると、毎日おにぎり約一個分の食品を廃棄していることになります。

食品ロスは「もったいない」だけでなく、ごみの運搬時や処理の過程で多くのCO₂を発生させてしまい、
地球温暖化の原因にもつながります。

家計のロスもカット
家庭でできる
簡単な取り組み

買いすぎに注意！



冷蔵庫を定期的に掃除



食べられる分だけ作る



**できることから
はじめよう！**
日ごろからごみを
減らすよう心掛ける
ことで、環境への負荷
を減らし豊かな自然
を守ることにつなが
ります。
正しいごみの分別
による再資源化や、
食品ロスを削減する
ことで、環境にやさ
しい循環型社会につ
なげましょう。

ごみ分別アプリ「さんあ〜る」をご活用ください

<アプリでできること>

- ごみ収集日程をカレンダーで確認
- ごみの出し方の検索(分別帳機能)
- 資源物回収場所を地図上で確認
- 市からのごみ収集などに関するお知らせ通知



Android用
アプリ



iOS用
アプリ

正しい「ごみの分別・減量」からはじめよう！ ～環境にやさしい循環型社会への取り組み～

私たちが普段捨てているごみの中には、資源として再使用・再利用できるものがたくさんあります。
また、「食品ロス」を減らすことによって、環境への負荷軽減につながります。

プラマーク付きプラスチックごみの分別による取り組み

プラマーク付きプラスチックごみは、適切に分別することで資源として再利用できます！



分別で
迷いがちな

プラマーク付きプラスチックとは？

容器包装プラスチックのことです。商品が入っていたプラスチック容器、
もしくは商品を包んでいたプラスチック(包装)を指します。
中身を出したり、使ったりすると不要になるものです。



主なプラマーク付きプラスチックごみ

緑色指定袋に入れるもの ※プラマークが付いているごみのみ
入れることができます



食用油のボトル



シャンプー・
洗剤の容器



ペットボトルの
ふた



レジ袋・
ビニール袋



お菓子の袋



レトルトパック



納豆のパック・
フィルム



カップ麺の容器



たまごの
パック



発泡
スチロール

汚れがついている場合は洗ってから入れて
ください。汚れがどうしても取り切れない
場合は燃やせないごみ(赤色指定袋)へ
お出ください。

よくある間違い！ ※これらのプラスチック製品は緑色指定袋には入れないでください

赤色指定袋に入れるもの



歯ブラシ



タッパー



チャック付き
保存袋



ハンガー



CD類・
CDケース



プラスチック
カトラリー



ストロー



ボールペン



バケツ



レジャーシート



自治会
資源物回収
などに出すもの



ペットボトル



令和5年に発生した収集車火災の様子

電池・スプレー缶・ライターなどの危険有害ごみ は資源回収の際に回収ボックスへ！

スプレー缶やライター、電池、リチウムイオン電池が内蔵されている小型家電は、
通常のごみのように指定袋に入れて集積所に出すことはできません。リチウム
イオン電池などの危険ごみが原因となって発生した火災事故は、全国で年間
約8,500件にもものぼっています。危険有害ごみを捨てる際は、自治会資源物
回収またはウィークエンドリサイクルにて回収ボックスにお出ください。
火災発生防止にご協力をお願いします。